

MI_2512: 制御電子装置を含む排水ポンプの改修マニュアル
- 床置型ユニット



SelfCookingCenter / CombiMaster Plus



標準



2025/09/12

テーマ

この取扱説明書では、SelfCookingCenter XSとCombiMaster Plus XSのシリーズの床置型ユニット（インデックス：E、G、H、I）の排水ポンプの改修と交換について説明します。

対象となる製品/アクセサリー

SelfCookingCenterとCombiMaster Plus 電気式ユニットとガス式ユニット

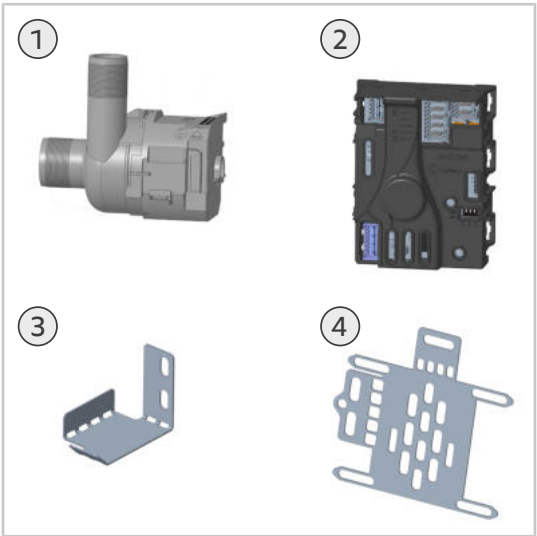
- 20-1/1
- 20-2/1

必要な工具

- 標準

対象となるコンポーネント

コンポーネント	キットの品番
排水ポンプ	87.01.954S



	コンポーネント	品番
1	排水ポンプ	56.01.949
2	制御電子装置	40.07.630
3	排水ポンプホルダー	56.02.049
4	制御電子装置ホルダー	56.01.849

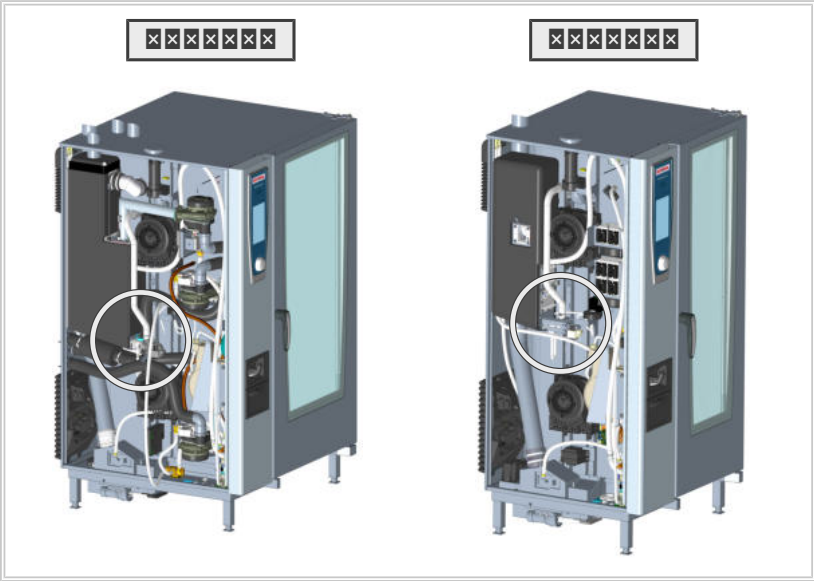
一般情報

ターゲットグループ

設置、検査、メンテナンス、修理の各作業は、研修を受けた技術者ならびにメーカーに認定された技術者のみが実行できます。事故の危険や物的損害を防止するため、メーカーは技術者が定期的にトレーニングや安全説明会に参加することを推奨しています。

注！ 詳細については、設置マニュアルを参照してください。

取り付け位置



安全上の指示



危険

電源に接続する際の高圧

高電圧を扱う際には人命の危険が生じるおそれがあります。

- 電源との接続を切ってください。
- 誤って再起動しないようにしてください。
- ユニットに通電されていないことを確認してください。

ご注意

鋭利な部品

鋭利な部品を扱う作業時には切り傷を負う危険があります。

- 鋭利な部品を扱う作業の際には保護用手袋を着用してください。

ご注意

設置の際の挫減のおそれ

指、手、足がユニットに挟まれて挫傷する危険があります。

- 設置の際には適切な保護服を着用してください。
- ユニットは、所定の吊り上げポイントでのみ持ち上げます。

ご注意

ポンプに液体が残っていると、けがを負うおそれがあります。

ポンプ内に少量の液体が残っている可能性があります。この液体の残留物はクリーナの残留物を含んでいる場合があります。

- 規定に従って保護服、手袋、保護マスク、密閉型の保護めがねを装着してください。
- 皮膚に接触した場合は、十分な量の水で患部を洗浄してください。

注記

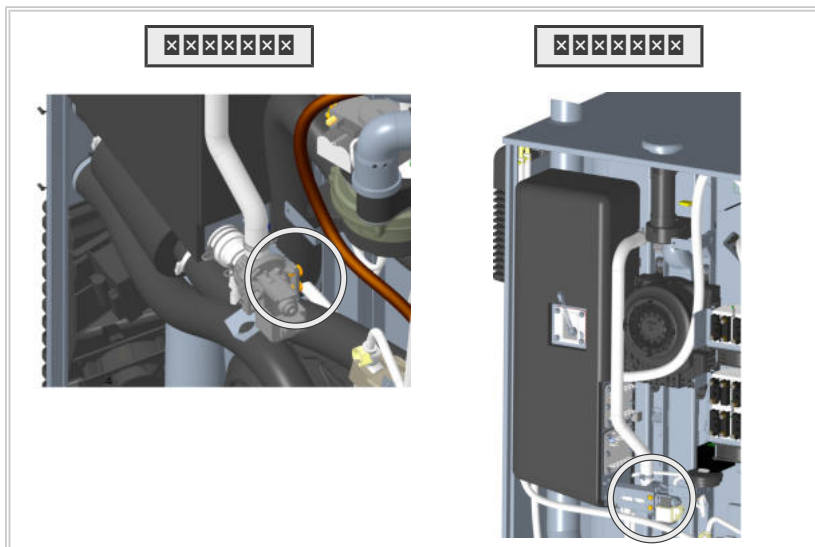
地域および国ごとの安全・試験規定を遵守してください

RATIONALのユニットに関する全ての作業には、それぞれの地域、国別の安全および試験規定が適用されます。これらの規制は地域によって異なる場合があります。国ごとに異なるため、本書では個別に記載していません。

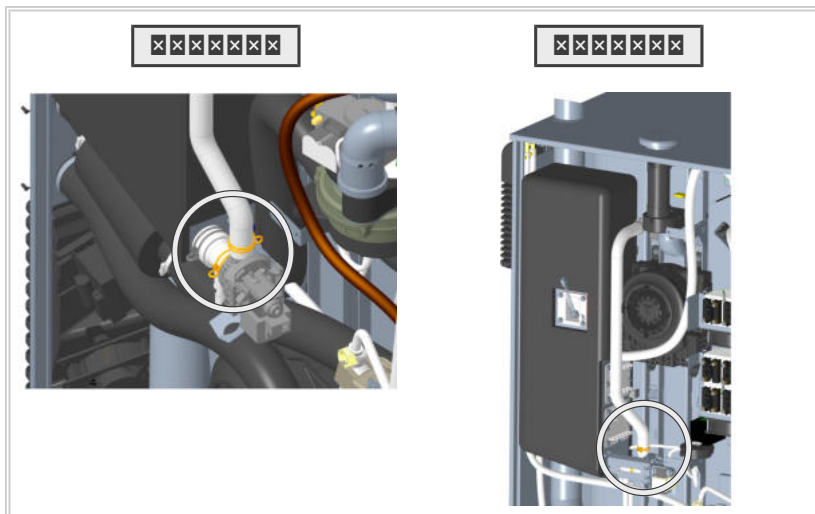
技術者は、これらの規則を遵守する責任があります。

作業手順 - 排水ポンプの取り外し

- ✓ ユニットが通電されていない状態になっています。
- ✓ 左側のサイドパネルが開いています。
- 1. 排水ホースを使ってスチーム発生器を空にします。
- 2. 排水ポンプの接続を外します。
- 3. 排水ポンプをポンプホルダーから取り外します。



- 4. チューブクランプを緩め、排水ポンプを取り外します。

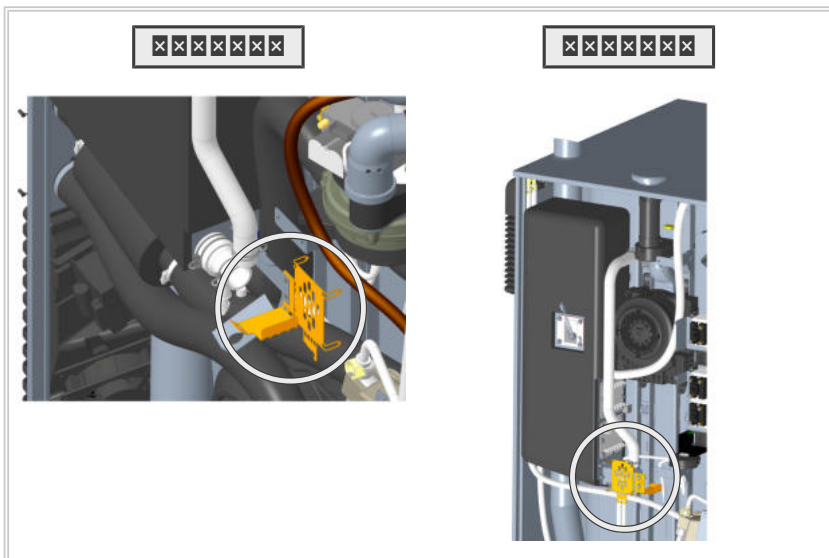


> 排水ポンプの取り外しが完了しました。

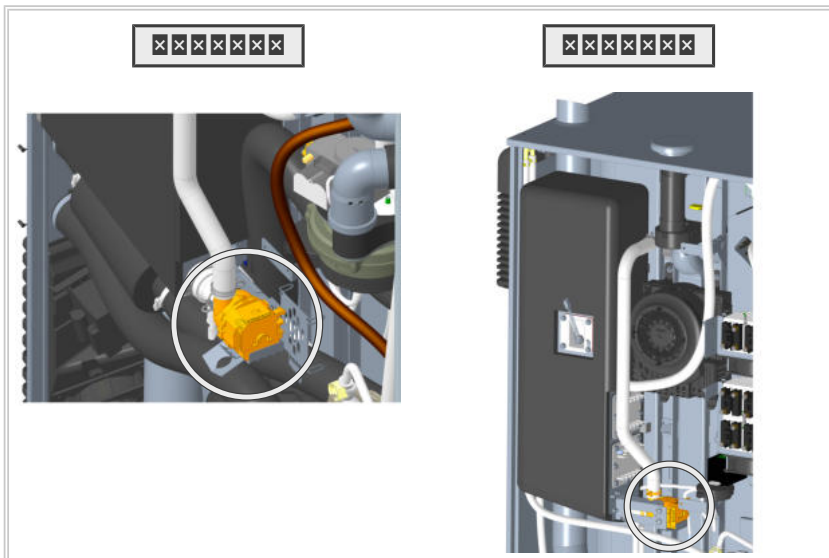
作業手順 - 排水ポンプの取り付け

1. 排水ポンプホルダーと制御電子装置ホルダーをねじでしっかりと取り付けます。

注記: 排水ポンプが支えられるように、排水ポンプのホルダーを曲げて位置調整します。



2. 新しい排水ポンプをポンプノズルと排水ホースに接続します。



3本のケーブルをすべて制御ボードに接続します。

注記: すべてのケーブルはポカヨケです。DIPスイッチはユニットに合わせて設定する必要があります。

- (J6) 制御ボードの電圧供給
- (J4/J5) ケーブルハーネスからの接続プラグ（プラグが付いていない場合はL1、N、PEに注意してください）
- (J2) 排水ポンプと制御ボードの接続
- 表に記載されているスイッチ位置 (SW1) に注意してください。

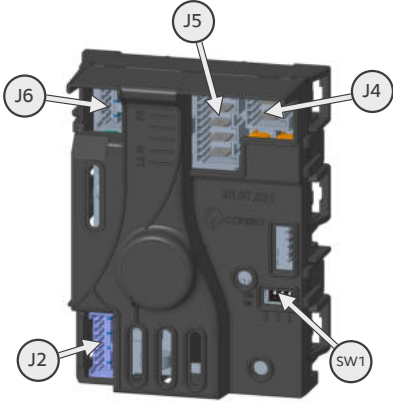
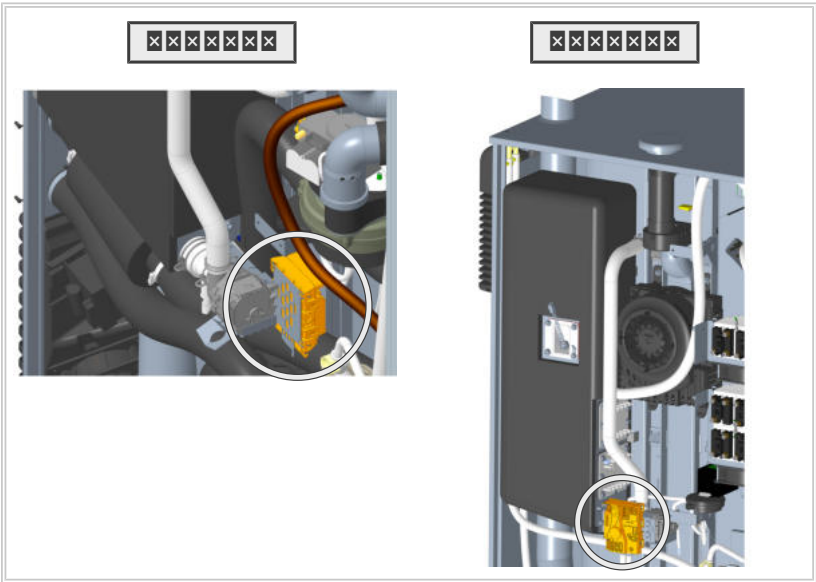


Diagram showing the control board with labels J2, J4, J5, J6, and SW1.

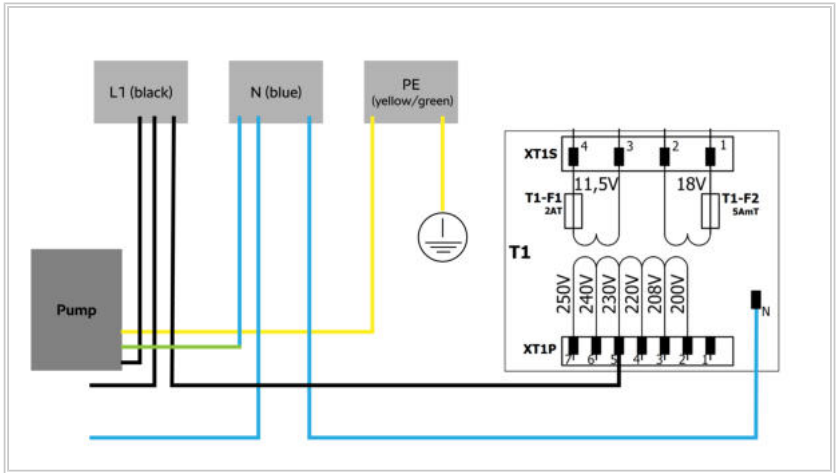
SW1

Pump type	DIP setting for unit types 61, 62, 101, 102, XS* (XS pump only)			DIP setting for unit types 201, 202		
CleanJet pump M6	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
	ON	ON	ON	ON	ON	ON
SC pump M4	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
	ON	ON	ON	ON	ON	ON
Care Pump M12	OFF	ON	ON	OFF	ON	ON
	ON	ON	ON	ON	ON	ON

3. 制御電子装置を差し込みます。



4. WAGO接続端子を用いて電圧供給を確立します。
- 導線L1（黒）と N（青）を切断します。
 - 端部をそれぞれWAGO接続端子につなぎます。
 - 導線PE（黄・緑）を切断しないでください。これは同梱のケーブルで接地されています。



5. 機能テストで排水ポンプの動作を点検します。
 >> これで排水ポンプの取り付けの完了です。

